

誠心誠意なものづくり。

水澤工務店の茶室

連載②

新宿 京懐石
柿傳「残月」

川端康成氏の言葉「新宿で大人の道草を。」をきっかけに開業した本格的茶懐石を楽しめる新宿 柿傳。東宮御所や迎賓館日本館などを手掛けた谷口吉郎博士の設計による店内の優雅な佇まいは、新宿の喧騒をも忘れさせてくれる。三つのお茶室は、残月(十二畳)、十畳、一与庵(三畳半台目)。日本文化の粋が集まり、茶室建築の良さを一度に堪能することができる。



残月(十二畳)



一与庵(三畳半台目)



お稽古風景



十畳

メンテナンスに関わる細かい不具合、点検に臨機応変に対応していただき、とても助かっています。

素人目に分からない箇所まで行き届いた丁寧な作業に、職人氣質が感じられ、全てにおいて安心してお任せしています。

安田真一(安与商事代表取締役社長)

新宿 京懐石 柿傳 所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-37-11 安与ビル6~9階
TEL.03-3352-5121
設計:谷口吉郎

お茶室の設計から施工まで、お気軽にご相談下さい。



株式
会社

水澤工務店

【本社】 〒135-0042 東京都江東区木場5丁目6番1号 TEL.03-3641-7111/FAX.03-3642-8646

<http://www.mizusawa-inc.co.jp>